



2017年(H29)度は、こんな環境活動を行いました。

資源回収	
内容	段ボール紙の回収
実施日	通年
主体	(1)児童会 (2)学級
回収範囲	・児童や職員の家庭 ・学校から廃棄される段ボール紙

アルミ缶、牛乳パック等回収	
内容	家庭から出るアルミ缶を回収
実施日	通年
主体	児童会および学級
回収範囲	児童や職員の家庭

ゴミ分別	
内容	学校から出るゴミを清掃委員会の児童が中心になり、清掃時間に分別し、回収業者に出す。
実施日	通年
主体	学校および児童会
分別の種類	(1)紙などの可燃物(2)不燃物(3)びん (4)缶(アルミ缶、スチール缶)(5)枝・葉(6)ガラス (7)混合ゴミはゴミステーションに保管し、指定日に分別・処理をしている。

ペットボトルキャップ回収	
内容	家庭で集めたペットボトルキャップを回収している。
実施日	通年
主体	児童会
回収範囲	全校児童、全職員

清掃活動	
内容	(1)ごみ拾い登校を行っている。 (2)学校敷地内の整備
実施日	(1)2回/年 (2)1回/年(9月)
主体	(1)児童会 (2)PTA
活動範囲	(1)児童家庭～学校までの通学路 (2)学校周辺(校舎内外)

地域環境整備	
内容	地域ゴミ拾い
実施日	学期に3回程度
主体	学級
活動範囲	学区内

花壇整備	
内容	花壇での栽培活動を行っている。
実施日	通年
主体	・栽培委員会(児童会) ・5～6年児童
場所	中庭
栽培種類	・パンジー・サルビア・アゲラタム・チューリップ ・マリーゴールド・その他

一人一鉢	
内容	(1)アサガオとパンジー・ビオラの栽培 (2)プランターでの植物栽培
実施日	(1)(2)とも季節に応じて栽培する。
主体	(1)学級 (2)全校
栽培種類	(1)アサガオ(1年)、パンジー・ビオラ(3年) (2)パンジーやビオラ

栽培活動	
内容	学校園で野菜の栽培を行っている。
実施日	季節に応じて栽培する
主体	学級・学年
栽培種類	・ウメ ・大豆 ・トマト ・キウリ ・ナス ・ヘチマ ・ズッキーニ ・サツマイモ ・大根 他

緑のカーテン	
内容	ヘチマの栽培
実施日	夏
主体	4学年
場所	北校舎1階南花壇
感想	<4年生の感想> ・日なたよりも涼しさを感じた。 ・カーテンよりも明るく、快適だった。 ・葉っぱの間からの太陽の光がきれいだった。 ・ヘチマも緑のカーテンにできるとはじめて知った。

ビオトープ	
内容	中庭自然池での生き物
実施日	通年
主体	理科教師 学級
重点	・常時池に水の浄化と循環をさせる。 ・春から秋まで水生生物を入れる。 ・児童が自由に池のなかに入り、生き物にふれ合えるようにする。

森林体験	
内容	(1)伐採した校庭のヒマラヤスギを活用して、プランターカバーの製作 (2)伐採した校庭のヒマラヤスギと図書館の廃棄代本板とを組み合わせ、図書の紹介台の作成
実施日	12月
主体	(1) 5年生 (2) 3年生
場所	図工室

総合的な学習の時間での取組	
内容	(1)中庭の自然池をビオトープにする活動 (2)中庭の花壇を花でいっぱいにする活動 (3)学校ウメ林の実を食用加工する活動
実施日	通年
主体	学級

その他	
内容	地域ごとでの環境整備活動
実施日	通年
主体	地域の育成会 (単位育成会)